

2016年6月24日  
イオン株式会社



女性の活躍推進と子育てサポートの優良企業として  
**イオン株式会社がダブル認定へ！**  
**厚生労働大臣認定「えるぼし」「プラチナくるみん」を取得**

イオン株式会社（以下、イオン）は、このたび、女性活躍推進に関する取り組みが優良な事業主に対して厚生労働大臣から与えられる「えるぼし」最高位の3段階目と、従業員の仕事と家庭の両立支援の取り組みが優良な事業主に与えられる「プラチナくるみん」の認定を取得しました。

「えるぼし」認定マーク

「プラチナくるみん」マーク



「えるぼし」認定は、本年4月施行の女性活躍推進法に基づき、5つの評価項目（「採用」「継続就業」「労働時間等の働き方」「管理職比率」「多様なキャリアコース」）において、優良な取り組み実績が認められた企業に対して厚生労働大臣から与えられるもので、イオンは上記5項目すべての基準を満たし、「えるぼし」最高位である3段階目の認定を取得しました。グループ企業4社（イオンリテール株式会社、ミニストップ株式会社、イオンアイビス株式会社、イオンマーケティング株式会社）も同じく「えるぼし」認定を受け、6月30日、千葉労働局長より認定書を授与されることになりました。これによりイオングループの認定企業は合計11社になります。

「プラチナくるみん」認定は、次世代法に基づき子育てサポート企業とされた「くるみん」認定企業が更に高い水準の取り組みを実施し、一定基準を満たした場合に認定されるものです。イオンは2013年8月に「くるみん」認定を取得し、その後も男性の育児休業取得促進や事業所内保育施設設置を進めてきたこと、また育児補助金制度などが評価され、グループとして初めて「プラチナくるみん」認定を受けました。

イオンは、新たな価値を創造し続ける企業集団の実現を目指し、グループを挙げて多様な価値観を活かすダイバーシティ経営を推進しています。そのためには、女性に対する活躍推進だけでなく、社内の意識改革や社内制度の拡充、また事業所内保育施設の設置に代表される子育て社員の活躍を支えるインフラ整備などの総合的な取り組みが重要で、このたびの2つの認定はこれらのイオンの取り組みに対して評価をいただいたものと受け止めています。

今後も、イオンは、ダイバーシティ経営推進に向けた取り組みを行い、絶えず革新し続ける企業集団として、多様な人材が互いに尊重し合える風土づくりに努めてまいります。

## 【ご参考】

### ■イオングループ「えるぼし」「プラチナくるみん」「くるみん」認定企業一覧（2016年6月現在50音順）

#### 【女性活躍推進法に基づく認定企業一覧】

##### 「えるぼし」3段階目

イオン株式会社  
イオンアイビス株式会社  
イオン九州株式会社  
株式会社イオン銀行  
イオンビッグ株式会社  
イオンマーケティング株式会社  
イオンモール株式会社  
イオンリテール株式会社  
株式会社カスミ  
ミニストップ株式会社

##### 「えるぼし」2段階目

株式会社イオンファンタジー  
(計11社)

#### 【次世代法に基づく認定企業一覧】

##### 「プラチナくるみん」

イオン株式会社

##### 「くるみん」

イオン九州株式会社  
イオンクレジットサービス株式会社  
イオングローバル SCM 株式会社  
イオンモール株式会社  
イオンリテール株式会社  
イオン琉球株式会社  
オリジン東秀株式会社  
株式会社カスミ  
株式会社ダイエー  
株式会社サンデー  
株式会社 CFS コーポレーション  
マックスバリュ中部株式会社  
マックスバリュ西日本株式会社

(計14社)

### ■イオンのダイバーシティ推進の取り組みについて

イオンは、ダイバーシティが生み出す「従業員・家族」「お客さま」「会社」の満足を“ダイ満足”と表し、右のシンボルマークを掲げ、グループを挙げてダイバーシティ経営の実現に向けて取り組んでいます。



#### “ダイ満足”サミット

グループ各社のダイバーシティ推進責任者・リーダーが参加する“ダイ満足”サミットを2014年4月、65社180名でキックオフ。情報共有や新しい知識のインプットを行う全体会議を年4回実施しています。



#### “ダイ満足”アワード

ダイバーシティ推進企業を表彰するグループ内で独自のアワードを年1回実施。グループ企業の優れた取り組みを表彰してその実践方法を共有することにより、グループ企業の活動の推進力を高めています。

#### “ダイ満足”カレッジ

キャリアデザインコース（入社5年目の女性社員対象）  
キャリアアップコース（管理職候補の女性社員対象）  
マネジメントコース（現管理職対象）の3つのコースを開講。ダイバーシティ経営実現に向けた人材の育成と啓蒙の機会としてグループ各社が参加しています。



## ■事業所内保育施設「ゆめみらい保育園」設置の取り組みについて

出産・育児にあたる従業員のスムーズな復職と、子育て従業員の活躍支援を目的に、事業所内保育施設の設置を進めています。グループ企業の従業員に加えて、テナント従業員の方や地域の方もご利用いただける施設として「イオンゆめみらい保育園」を全国に6カ所に設置、一般の保育事業施設との利用提携2カ所を含めイオンの事業所内保育施設は計8カ所に拡大しています。7時～22時まで年中無休で営業し、従業員の多様な働き方を支援しています。



## ■「イクボス」育成の推進

ダイバーシティ経営の推進には、「イクボス」の育成を通じてワークライフバランスのとれた働き方の実現が必要であると考え、「イクボス」育成の活動を進めています。現在、グループ企業13社が、特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン主宰の「イクボス企業同盟」に加盟し取り組みを進めるほか、地域と連携した「イクボス」育成の活動も行っており、三重県鈴木英敬知事を迎えての「イクボス推進トーク」（2015年11月）、千葉市との産官学「イクボス共同宣言」（2015年11月）、「三重のイクボス同盟」参画（2016年4月）などを行いました。



(ご参考) イオンのダイバーシティ推進の取り組み (HP) <http://www.aeon.info/diversity/>